

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ (心臓血管外科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問合せ先にご連絡ください。

① 該当者	2005年1月から2012年12月末までに当院において腹部大動脈瘤手術を受けられた患者さん			
② 研究課題名	腹部大動脈瘤に対するステントグラフト内挿術導入前・後の患者リスク背景、低侵襲性の比較検討と術前リスク評価法の構築			
③ 実施予定期間	2018年4月～2025年12月			
④ 実施機関	呉医療センター・中国がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	今井 克彦	所属	呉医療センター・中国がんセンター 心臓血管外科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	同上	所属	同上
⑦ 使用する試料	収集する診療情報は下記の通りです。 予後確認日、生命予後、死因、心血管イベント、透析導入、ステントグラフト内挿術後の瘤径、エンドリークの種類、瘤関連イベント、それに対する治療の内容、開腹手術症例の晩期手術関連合併症 また、フォローアップ時のQOLは、アンケート(SF-8等)を用いて必要に応じて行う予定です。 ※上記診療情報は、研究終了後5年間もしくは、研究結果の公表後3年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は研究代表者および当院の研究責任者両方において保管されます。 ※当院の研究者、研究代表者、研究事務局、などが収集した情報を取り扱います。			
⑧ 目的	既に手術が終了した腹部大動脈瘤の症例で、先行研究において既にカルテ情報が集積された患者さんの長期予後を検索し、ステントグラフト内挿術症例と開腹手術症例とを比較検討します。今後、長期予後から見た腹部大動脈瘤症例の手術適応を決定することを目的としています。			
⑨ 方法	上記⑦に記載されている情報をカルテより収集し、研究代表施設である国立病院機構九州医療センター血管外科で集積・解析されます。また、予後追跡調査として、当院担当医師による電話での生存確認等を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年4月3日		
	院長承認日	2018年4月3日		
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先(氏名)	今井 克彦	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター・中国がんセンター 心臓血管外科			

呉医療センター・中国がんセンター院長